

1. 科目名 (単位数)	経営学 (非営利組織の経営含む) (2 単位)		3. 科目番号	SBMP1119
2. 授業担当教員	美藤 信也			
4. 授業形態	講義、グループワーク、グループディスカッション		5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係				
7. 講義概要	本講義では、企業の活動における基礎的な諸概念、経営学用語、原理などの初歩を体系的に学ぶことによって、経営学の基本を身につけることを目的としている。そのために、経営学の学問的な性質、企業・経営の概念、経営管理、企業経営の内容、現代の経営学の役割など、各理論の概要の初歩を説明する。講義が抽象的にならないように、なるべく具体例を用いながら講義を進め、理論と実例の両側面から説明を展開していく。また、グループワークやグループディスカッションを通じて、受講者の主体的な参加によって、理解向上をはかる。			
8. 学習目標	1. 企業経営に関する基礎的知識を習得し、説明できるようになる。 2. 経営各分野について基礎的知識を習得し、専門科目履修時の理解力を向上させる。 3. 現代企業や団体の経営課題を把握し、課題解決の取り組み方法を選択できるようになる。			
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	1000字程度のレポートを課す予定。 詳細については授業内で提示する。			
10. 教科書・参考書・ 教材	教科書は、使用しません。 必要に応じ、プリント及び資料を配布します。参考書は、講義の際に紹介します。			
11. 成績評価の規準 と評定の方法	○成績評価の規準 1. レポートや論文の書き方に関する基礎的、基本的事項を理解し、説明できるか。 2. 経営学的な思考が身についたか。 ○評定の方法 [授業への積極的参加度、期末試験、レポート等を総合して評価する。 1 授業への積極的参加 総合点の20% 2 期末試験 総合点の50% 3 課題レポート 総合点の30%			
12. 受講生への メッセージ	経営学のコア的科目であるので、深く学習されることを望みます。			
13. オフィスアワー	授業中に指示する。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第1回	企業システム	事前学習	企業システムの項を読み、内容をまとめる。	
		事後学習	企業活動(調達・生産・業務等)をまとめる。	
第2回	企業と経営	事前学習	企業と経営の項を読み、要点を文書化する。	
		事後学習	企業の活性化と利潤最大化について調べる。	
第3回	企業・会社に概念と形態	事前学習	企業・会社の項を読みその内容をまとめる。	
		事後学習	概念と形態についてまとめて文書化する。	
第4回	経営戦略の体系と理論	事前学習	戦略の体系と理論についてまとめる。	
		事後学習	経営戦略の方法論について考えをまとめる。	
第5回	全社戦略と事業戦略	事前学習	企業・製品・事業・産業の関係を調べる。	
		事後学習	企業戦略の本質・競争優位について理解する。	
第6回	機能別戦略	事前学習	組織・人事、マーケティング等でまとめる。	
		事後学習	生産・研究開発戦略を調べる。	
第7回	経営戦略の策定と経営環境	事前学習	策定プロセスについて調べてまとめる。	
		事後学習	経営資源についてまとめ、理解する。	
第8回	経営組織	事前学習	伝統的組織論についてまとめる。	
		事後学習	分業と協業の体系についてまとめる。	
第9回	組織の形態	事前学習	ライン組織を調べる。	
		事後学習	ファンクショナル組織についてまとめる。	
第10回	組織の制度	事前学習	人事の機能と原理について内容をまとめる。	
		事後学習	組織管理モデルを調べる。	
第11回	組織の管理・文化	事前学習	カンパニー組織についてまとめる。	
		事後学習	組織文化についてまとめる。	
第12回	経営管理の基礎理論	事前学習	管理課程論について調べる。	
		事後学習	人間関係論についてまとめる。	
第13回	経営管理の管理機能	事前学習	動機づけ理論についてまとめる。	
		事後学習	統合の哲学について考察する。	
第14回	リーダーシップ	事前学習	経営と管理について理解する。	
		事後学習	経営機能と管理機能についてまとめる。	
第15回	経営課題 (M&S, グローバリゼーション, 情報化)	事前学習	買収防衛策について考察する。	
		事後学習	経営の国際化について理解する。	
期末試験				